

【地区活動報告】

2024-2025年度のための地区チーム研修セミナー

ガバナーエレクト 野村 壮吾

先日、2024年2月11日(日)ホテルグランビア和歌山にて、国際ロータリー第2640地区2024-2025年度のための地区チーム研修セミナーを開催いたしました。

次年度地区ラーニングファシリテーターの豊岡 敬氏(富田林RC)にこのセミナーの目的



について説明をしていただいた後、2024年1月に開催された国際協議会の報告をさせていただき、2024-2025年のRIテーマ「ロータリーのマジック」について説明をさせていただきました。その後、次年度ガバナーの基本方針である「ロータリーの原点 四つのテストを実践しよう」について説明を行いました。



1905年2月23日にアメリカのシカゴで、ポール・ハリス他、四人のロータリアンによって始まったロータリー活動は、現在世界中の国々に広がりを見せ、世界のあらゆる場所で奉仕活動が実践されています。奉仕に対する価値観も当初のものよりはずいぶん変容してきたように感じます。しかし、変わらないものは、ロータリアンひとりひとりの奉仕の積み重ねが、社会に大きなインパクトをもたらすという点です。ロータリーの奉仕活動の原単位は、ロータリアン1人1人です。その会員個人が、行動を起こすときに是非チェックしてほしいのが、「四つのテスト」です。

ステファニーA.アーチック 2024-25RI会長は、「四つのテスト」の実践で世界はよりよくなると仰っています。思いやりのある行動を取ること、不安や落ち込んでいた心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは他者を助けることに喜びを見出します。助けられる人々、また、その周りにいる人々もこのロータリーの奉仕活動から精神的な平和を感じ、地域の平和構築推進のインパクトにつながることでしょう。



【地区活動報告】

インターアクトクラブ国内研修報告会

地区インターアクト委員長 坂東 剛

2月18日(日)、上宮太子高等学校に於いて、昨年末に行った国内研修の報告会が開催されました。開会式後最初に、顧問先生が作成して下さいした「思い出のスライドショー動画」を視聴し、その後参加各校単位での報告を受けました。内容が被らないよう事前に役割分担されており、企画時の段取り良さが分かりました。

報告内容から、アクターそれぞれが「初めての体験・素晴らしい思い出・貴重な気づき」等を得る事が出来たようで、実りある研修だったのだなとホッとしました。午後のプログラム後半には、更なる親睦と結束を求めて「マシュマロチャレンジ」を行いました。

マシュマロチャレンジを行う事で期待できる効果には素晴らしいものが有り、このタイミングでのプログラム採用に感心させられました。



【地区活動報告】

2023-2024年度 RLIに向けて！

地区RLI委員長 細川 幸三

2月18日、元RLI日本支部FT委員長でPDGの中村 靖治 様 (RI2770地区吉川RC)、大畑 茂 様 (RI2570地区朝霞RC)をお迎えし、FT研修会をガバナー事務所4Fにて開催させて頂きました。

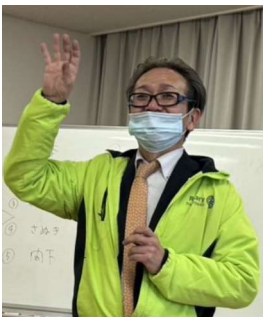
当地区参加者はRLI日本支部地区代表委員の藤井PDGはじめ、ファシリテーター10名が本番を想定した今年度最後のFT研修会となりました。

セッティングはPart IIIの各セッションです。各セッション担当者がFTを務め、他は参加者となりファシリテーションが行われました。

RLIのファシリテーションでは、ロータリーについて学ぶことは勿論のこと、

ロータリアンとして、場をつくり～つなげる・受けとめ～引き出す・かみあわせ～整理する・まとめ～わかちあう等、リーダーとしての合意形成スキルを高め自身の成長に役立つ研修会です。

ロータリアンの皆様、RLIへのご参加お待ちしております。



THE ROTARY LEADERSHIP INSTITUTE

